

R7年度 放課後デイサービスばくの実 評価表 (回答20人中19人)R7.12実施

※利用者様からの評価アンケート結果をまとめたものになります。
事業所の自己評価はホームページに掲載していますのでご覧ください。

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	回答なし	「はい」以外の方の意見	事業所の見解
環境・体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されていますか	17		2			小学生にはよいが中学生には狭い	・利用定員が10名でのスペースは法定上確保されています。 ・ご意見のとおり中学生ばかりになった場合は狭いと感じますが、利用比は中高:小で5:5位です。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	18			1			・現在の職員の資格は、5年以上の児童指導員2名と5年未満の児童指導員2名、介護福祉士1名となっています。 ・児童発達支援管理責任者は保育士・介護福祉士の資格があり10年以上児発管を経験しています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか	13				6		賃貸物件のため玄関の段差解消や手すりをつけられずにいます。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか	19						職員で話し合い、ニーズや課題客観的に分析して個別支援計画を作成しています。
	⑤ 活動内容が固定化しないよう工夫していると思いますか	19						毎月月間計画表をお配りし、全員が参加できるコミュニケーションを重視した活動を多く取り入れています。また今年からは個々の能力向上のため自立活動に力を入れています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館などとの交流や障害のない子どもと活動する機会がありますか	希望5	希望しない7	6	1			アンケート結果では「希望しない」が一番多かったのですが、「希望」「どちらともいえない」が半分占めているため、ポッチャ等で交流できないか検討中です。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	19						契約時に重要事項等で説明をしています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	19						連絡帳や送迎時に子どもの状況をお伝えしています。
	⑨ 保護者に対して面談等で相談が出来る連携がとれていますか	19						個別支援計画の面談以外でも、いつでも応じる体制でいますのでご相談下さい。
	⑩ ばくの会の活動や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	17		2				契約時にご説明のとおり正会員と賛助会員で活動内容が違います。今年度正会員の方は就労移行A型・B型事業所「ファーム里山」の見学の実施とばくの樹・ばくの実合同のクリスマス会に参加していただきました。また久しぶりに日帰りバスツアーを実施し那須方面に行きました。 R8.3月には正会員・賛助会員の全員でスポーツフェスを行う予定でいますので是非ご参加下さい。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか	16			3		苦情を申出た事がなく判断がつかない	苦情の体制は重要事項で説明し、児発管の奥抜が苦情受付、解決が管理者増田となっています。まだ苦情等ない方が「わからない」とお答えのように思われますが、今後少しでも苦情・疑問等があった場合すぐにお知らせ下さい。
	⑫ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか	19						毎月、ばくの実便りや行事予定表を発行しています。事業所自己評価結果につきましてはHPをご覧ください。
	⑬ 個人情報に十分注意していると思いますか	19						個人情報には十分気を付けています。名前は一切でないよう配慮していますが、連絡帳をLINEに替え写真添付をし始めました。たまに他の子が映り込んでしまうことがあるため、絶対にSNS等には載せないようにお願いします。ばくの実便りの保管や廃棄は保護者の方が責任をもって管理して頂きたいと思っています。
	⑭ 緊急事対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか	19						
	⑮ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	19						避難訓練は年2回以上実施しています。利用日数が少ない子どもにも年1回は訓練に参加できるようにしていきます。
満足度	⑯ 子どもは通所を楽しみにしていますか	18		1			・ひとりの時間がほしい ・行きたくないと言う時がある	・利用している子の中には高学年になり鍵を管理して留守番する事も課題になっています。子どもたちの意思を尊重しつつ安全第一に見守っていきたく考えています。
	⑰ 事業所の支援に満足していますか	19						ありがとうございます。今後も満足していただけますよう職員一同頑張ります！
その他	⑱ 職員の態度や発言等は適切ですか	18		1				ありがとうございます。送迎の時間にお話しできない場合は、児童のいない時間帯にいつでもご相談下さい。